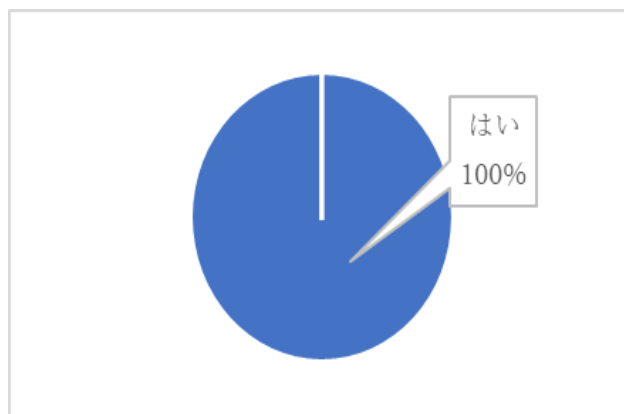


公開質問状回答書グラフ表

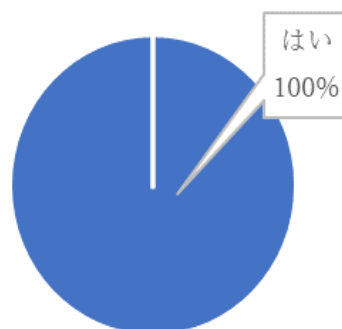
1. あなたは「新座市男女共同参画推進条例」をご存知ですか？

はい	16人
いいえ	0人
合計	16人



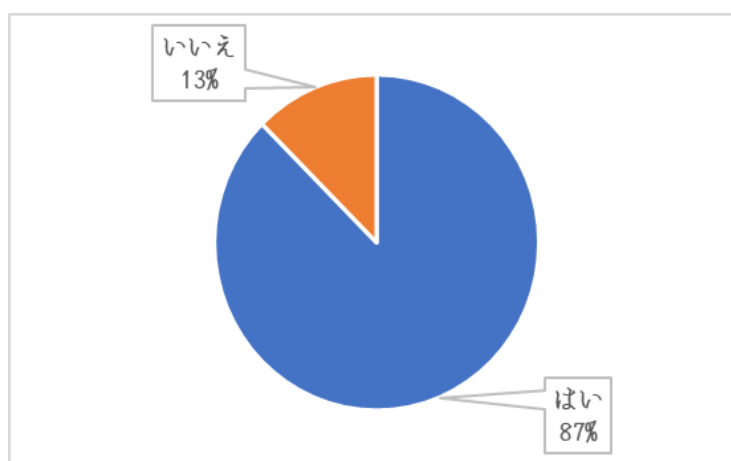
2. 新座市の「男女共同参画都市」宣言をご存知ですか？

はい	16人
いいえ	0人
合計	16人



3. あなたは「第3次にいざ男女共同参画プラン」をご存知ですか？

はい	14人
いいえ	2人
合計	16人



4. 新座市は、2019（H31）年度）までに、女性管理職比率の目標数値を課長以上を25%以上、副課長以上40%以上と掲げています（2018年4月1日現在、課長級以上に占める女性職員の割合は18.0%、副課長級以上に占める女性職員の割合は29.2%）。

あなたは目標達成のためにはどのような施策が必要だと思いますか？

(2つ選んでください)

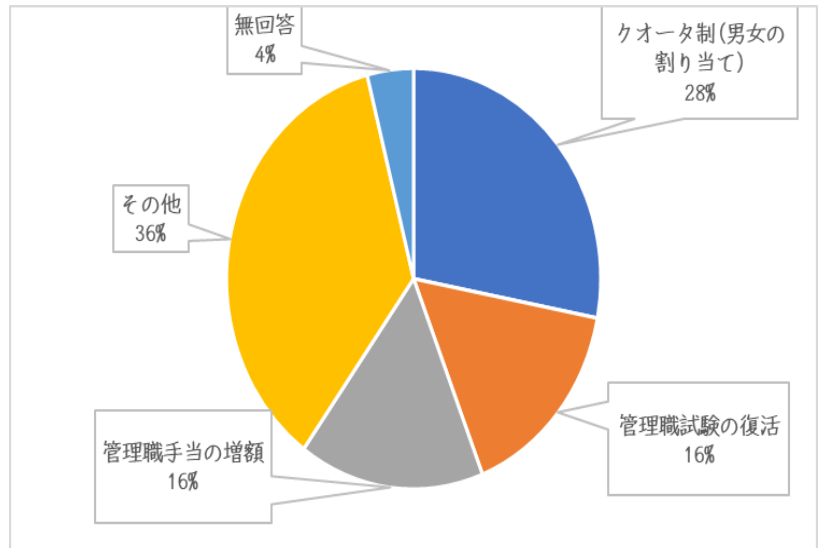
(ア) クォータ制 (男女の割当て)

(イ) 管理職試験の復活

(ウ) 管理職手当の増額

(エ) その他

クォータ制 (男女の割当て)	7人
管理職試験の復活	4人
管理職手当の増額	4人
その他	9人
無回答	1



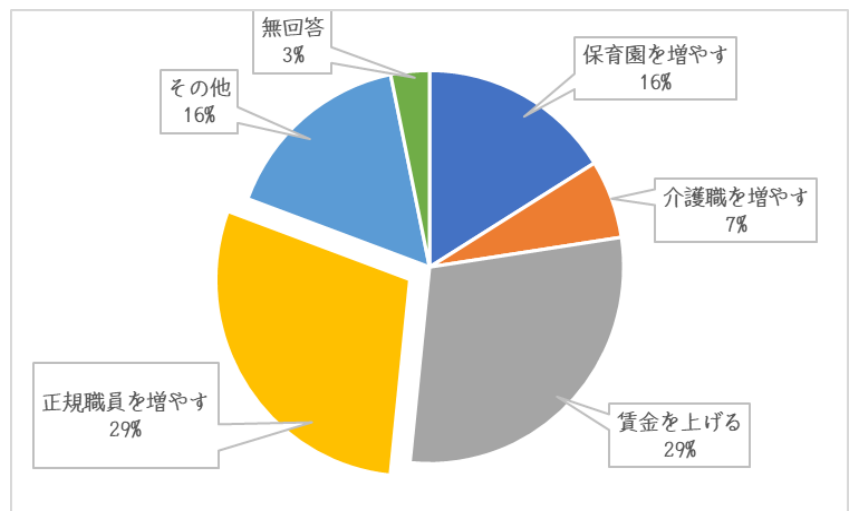
その他

- 管理職の長時間労働の是正
- 時短勤務等の制度充実
- 割り当ても良いと思いますが、育休体制の充実も大切だと思います。
- 研修会の充実
- 強い意志を持った方
- 男女比率が平等になるように法律をつくる。フランスのパリテ法のような。
- ワークライフ・バランスの充実
- 職場環境の充実、時短勤務など。

5 女性の活躍のために何が重要だと思いますか？ (2つ選んでください)

※新座市の待機児童は141人です(2019年12月1日現在)。

保育園を増やす	5
介護職を増やす	2
賃金を上げる	9
正規職員を増やす	9
その他	4
無回答	1

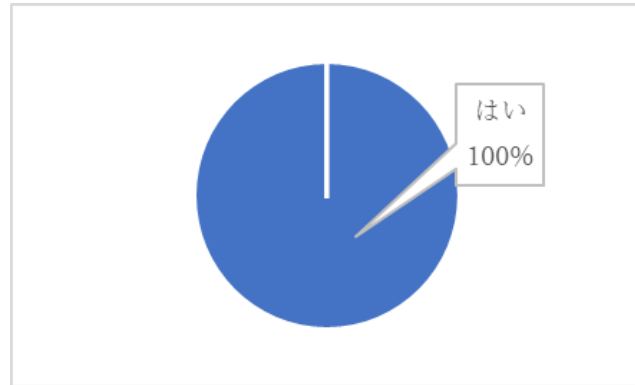


その他

- ・生理休暇や有給取得の徹底とPR
- ・柔軟性のある働き方の充実
- ・男性の育休、女性の復職保障
- ・労働環境の充実

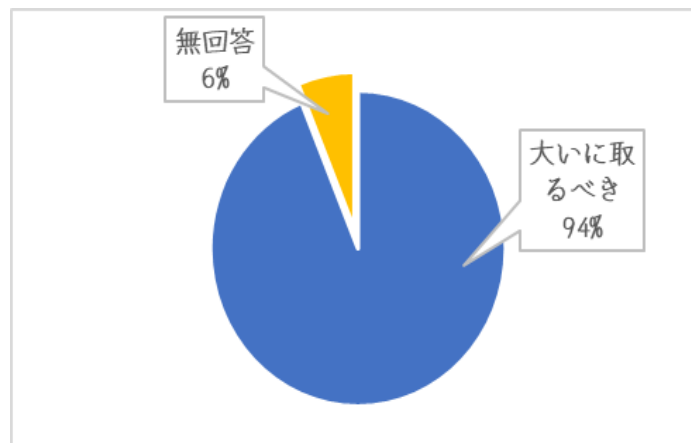
6. ワークライフバランス(仕事と生活の調和)をどう思いますか?

大いに必要	16人
必要ない	0人
どちらとも言えない	0人



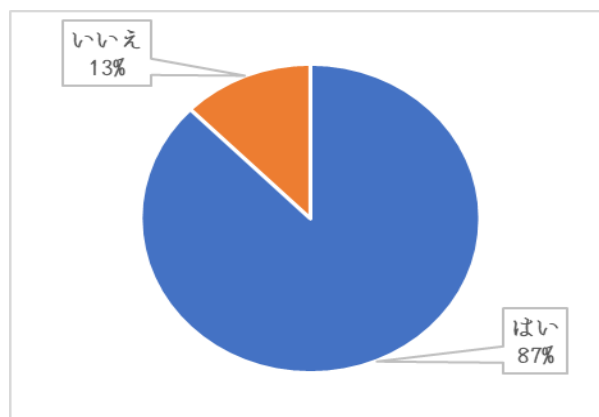
7. 「男性職員の育児休業」についてどう思いますか?

大いに取るべき	15
必要がない	0
その他	0
無回答	1



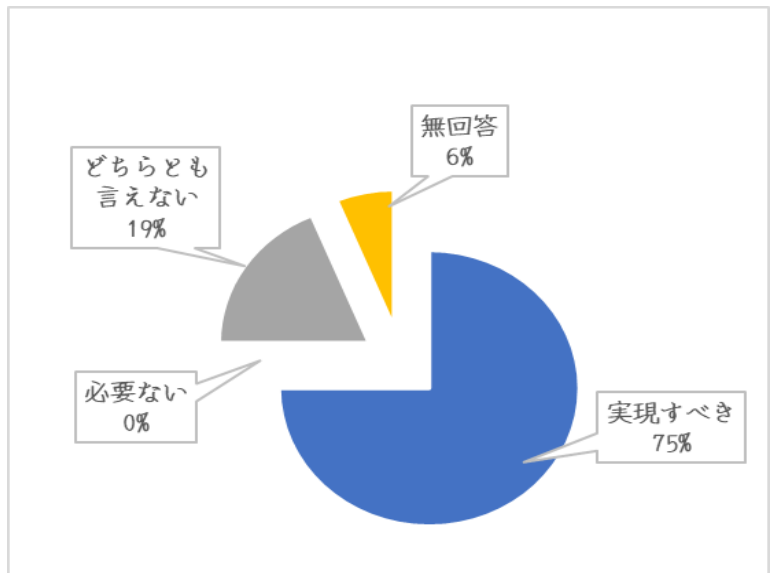
8-① 新座市議会が「選択的夫婦別姓の早期導入を求める意見書」を2016(H28)年度に全会一致で可決、国へ意見書を提出していることをご存知ですか?

はい	14
いいえ	2



8-② 「選択的夫婦別姓」について、
あなたはどのように思いますか？

ア 実現すべき	12
イ 必要ない	0
ウ どちらとも言えない	3
エ 無回答	1



理由 ア 実現すべき

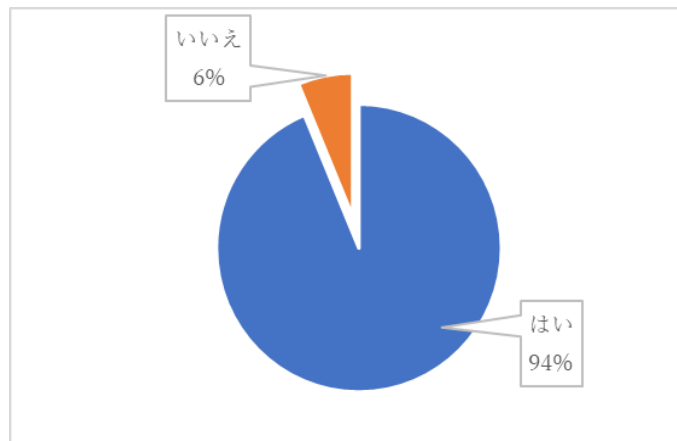
- 社会的に要望があるから。
- 法律で夫婦同姓を強制している国は日本だけ。別姓であるために、事実婚を選択しているカップルもいるが、病気や死亡時、控除や相続等にデメリットがあり、世論調査でも賛成のほうが多い。男女ともに姓を選択する権利を保障すべき。
- それは世界の流れ。日本だけが遅れている。
- 名前は本人のアイデンティティ、人権の問題だ、自由に選択できるべき。
- 選択的ということで不自由と感じている方がいるのであれば、それに対応することが必要と感じる。世界でも別姓なのは少なく、個人が大切だと思う。
- 自由であるべき。

イ どちらとも言えない

- 夫婦で話し合っ決めてるべき問題。

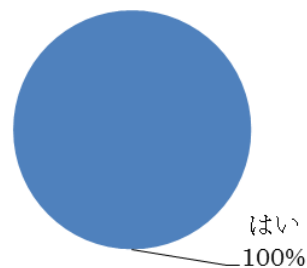
9. 新座市は「職員の旧姓使用」が行われていますがご存知ですか？ (2019.12.16 現在68人)

はい	15
いいえ	1



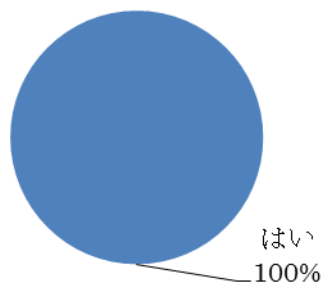
10 「ホットぷらざ」にある新座市男女共同参画推進センターをご存知ですか？

はい	15人
いいえ	0人
合計	15人



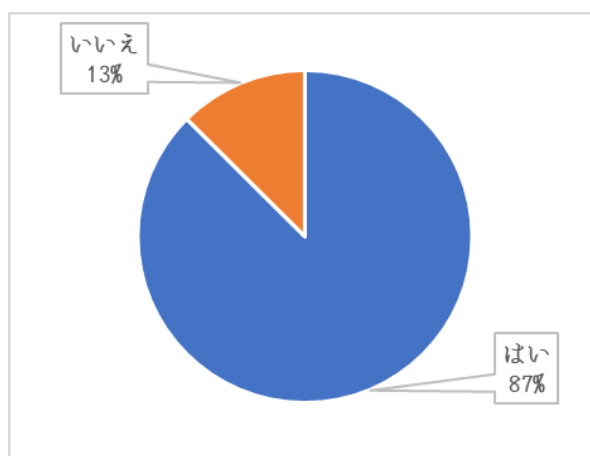
11 新座市が行っている「女性困りごと相談室」をご存知ですか？

はい	15人
いいえ	0人
合計	15人



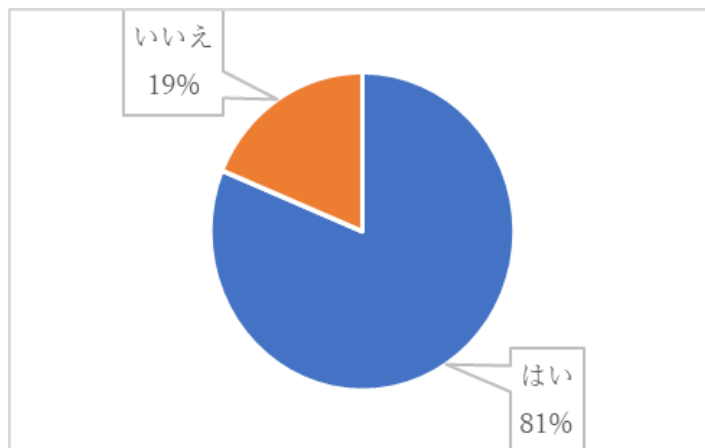
12 「第2次新座市配偶者等からの暴力防止及び被害者支援基本計画」(「DV防止計画」)をご存知ですか？

はい	14
いいえ	2



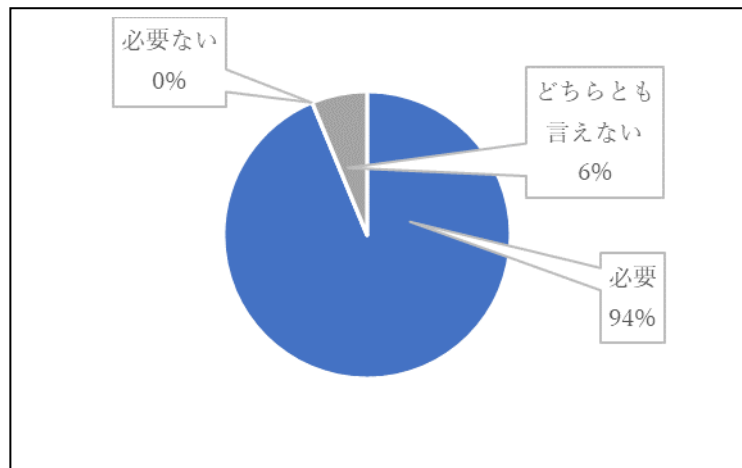
13 新座市は、性同一性障がいの方の人権を配慮して、2003(H15)年から「公文書の性別記載を削除」しているのをご存知ですか？

はい	13
いいえ	3



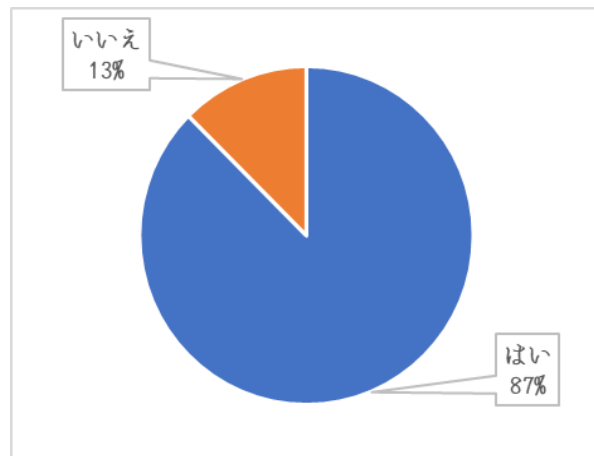
14-①「同性パートナーシップ条例」(同性カップルを「結婚に相当する関係」と認め、お互いを「パートナー」とする証明書を発行することなどを定める条例)についてあなたはどのように思いますか？

必要	15
必要ない	0
どちらとも いえない	1



14-② 新座市は 2019 年 11 月 28 日の市議会本会議で「新座市におけるパートナーシップの公的認 証及び性的少数者に関する諸問題への取組に関する陳情書」が全会一致で可決されたこと をご存知ですか？

はい	14
いいえ	2



15 ジェンダー平等(男女共同参画)の推進について、あなたのお考えをお聞かせください。

- 男女共同参画の委員をしたことがあります。
- 日本は経済大国なのに男女平等ランキングは世界の中でも下位というのは恥ずかしいことだと思います。声を上げる女性も増えていますが、ジェンダー平等について学習する機会を増やすことは大事だと思います。同志社大学大学院教授の岡野さんが、「ジェンダーというのは政治的につくられた性差」と言っていることにハッとさせられました。法律を変え、意識を変えていくためにも、政治を変えることが大事だ、と改めて思っているところです。
- 能力の高い女性はたくさんいます。女性がどんどん管理職になることに賛成です。男性の育休取得ももっとふえることを望みます。
- 日本は世界でも、極端に低い(ジェンダー平等)を変えていきたいです。LGBT支援や教育分

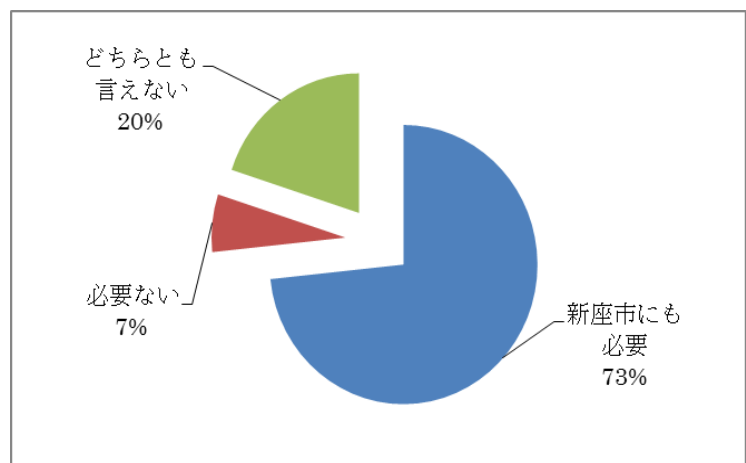
野でも多様性教育の推進、自殺予防対策の面でもジェンダー平等推進は欠かせないもので何度も市議会でも取り上げてきました。今後も具体的な提案を提案していきたいと思います。特に教育分野での対策の必要性を感じています。

- 男性、女性だけでなく、外国の方も障がいのある方も含め多様性を認め合う流れになっています。それぞれの考え方を認め合える社会、まちを築いていく取組が必要と考えています。
- とても大切な事だと思います。人間が、個人が大切にされる世界になって欲しいと思っています。女性だから、同性カップルだからと差別する事にこだわると、大切な物が見えなくなってしまうと思います。
- 一口に男女共同参画の推進と言いましても、第3次にいざ男女共同参画プランで掲げられている基本課題のように6つの要素があります。その中でも新座市は女性を管理職へ登用するケースが多くなってきていると考えます。能力のある女性がその成果を発揮されることを期待しています。
- 大いに推進すべきと考えています。
- キャリアデザインなどの研修の充実、あらゆる分野において参画できる機会を保障する。
- まだまだ男性中心社会なので、これは改善されるべき。誰もが尊重される社会になるために、ジェンダー平等があたりまえになる必要があると思います。
- ジェンダー平等であるべきだと思います。実現に向けた取組についてバックアップします。
- 市の計画の推進や環境づくりに取り組むこと。
- 男性・女性である前に一個の人間として、どのような生き方をするかを選択して、社会で平等に支援していくことは大事だと思います)
- 日本は世界の中でも極めて遅れた国となっています。国政でしっかり議論し、必要な施策を進める必要があります。同時に地方からも声をあげ具体化できるものから進めていくことが大切+思います。

必 要	15 人
必 要 な い	0 人
ど ち ら と も い え な い	1 人

13. 渋谷区などの「同性パートナーシップ条例」についてどう思いますか？

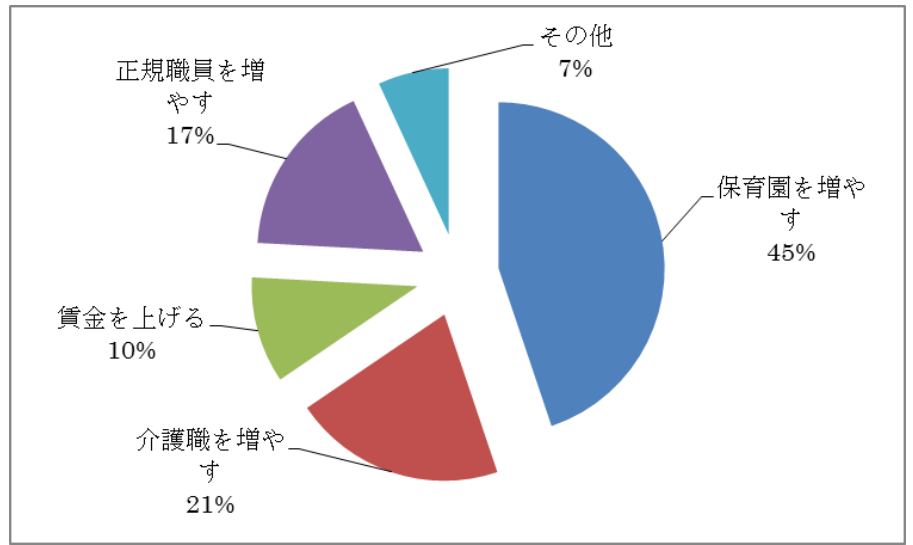
新座市にも必要	11人
必要ない	1人
どちらとも言えない	3人
合計	15人



14. 女性の活躍のために何が必要だと思えますか？（2つ選んでください）

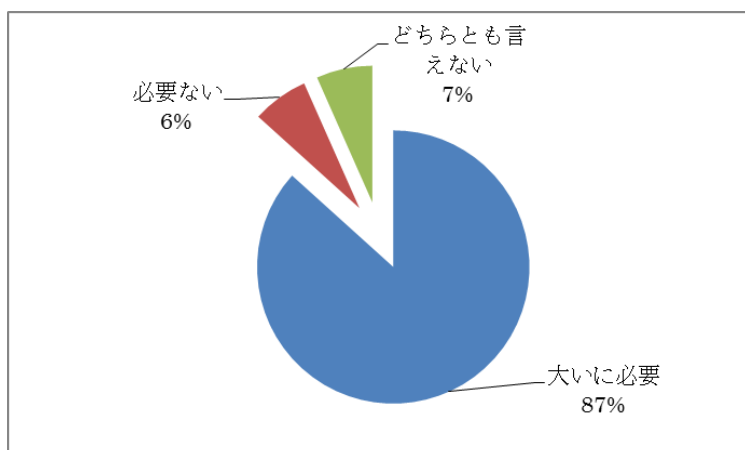
保育園を増やす	13人
---------	-----

介護職を増やす	6人
賃金を上げる	3人
正規職員を増やす	5人
その他	2人
合計	29



その他 ・子育てしやすい職場環境づくり ・意識改革

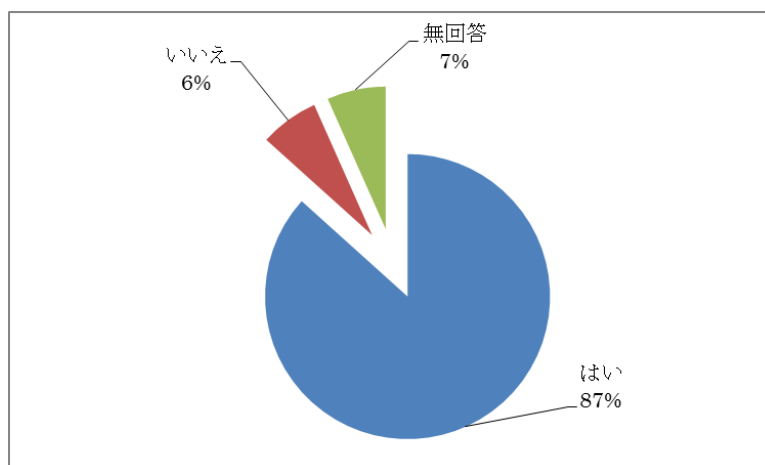
ワークライフバランス（仕事と生活の調和）をどう思いますか？



大いに必要	13人
必要ない	1人
どちらとも言えない	1人
合計	15人

10. 「ほっと ぷらざ」にある新座市男女共同参画推進センターが主催する事業をご存知ですか？

はい	13人
いいえ	1人
無回答	1人
合計	15人



11. DV（「新座市配偶者等からの暴力防止及び被害者支援基本計画」）をご存知ですか？

はい	15人
いいえ	0人
合計	15人

